

## 大飯発電所3, 4号機 廃棄物処理建屋での火災について(状況)

## 事象

平成18年3月22日

- 18時40分 廃棄物処理建屋内において火災報知器が動作。
- 18時50分 建屋3階面(EL26m)のエレベータ出口付近及びフィルタバルブ室上部中2階階段付近で煙を確認。
- 18時52分、19時00分 消防大飯分署へ連絡。
- 19時03分 消防署へ出動を要請。(19時08分 要請完了)
- 19時17分 作業員2名が煙を吸い込んだため、念のため救急車の出動を要請。(受診結果:1名がのどの粘膜を痛めていたが、特に異状なし)
- 20時15分 建屋3階面のフィルタバルブ室上部中2階で消防隊員が発火を確認。
- 20時27分 消防隊員4名および当社社員3名が、消火器で消火活動を実施。
- 22時20分 消防隊員3名、当社社員3名が消火栓を使用し放水。(冷却のため)
- 22時35分 消防隊員が鎮火を確認。

## 調査状況

## (1) 鎮火後の状況

消防による現場検証の結果、最も激しく燃えていたのはフィルタバルブ室上部中2階にある機材整理棚の中段であり、ここを火元と推定。

(溶接作業に使用した防火シート、防災シート等が置いてあった)

なお、出火原因については、現在調査中。

## (2) 火災発生に関連する作業の調査

- ・当該場所での作業実績はなし。
- ・当該場所に保管していた資機材を使用した下記工事にて、溶接作業があった。  
「4号機原子炉周辺建屋機材搬入口修繕工事」
- ・同作業では、平成17年10月に発生した高浜発電所橋形クレーンでの発煙事象の対応として  
防火シート、および防火シートに付着した溶接くず等を噴霧器で冷却する  
防火シートを使用した火気作業終了後は同シートの冷却を約1時間程度とする等の対応を実施していることを、作業員から聞き取り確認している。

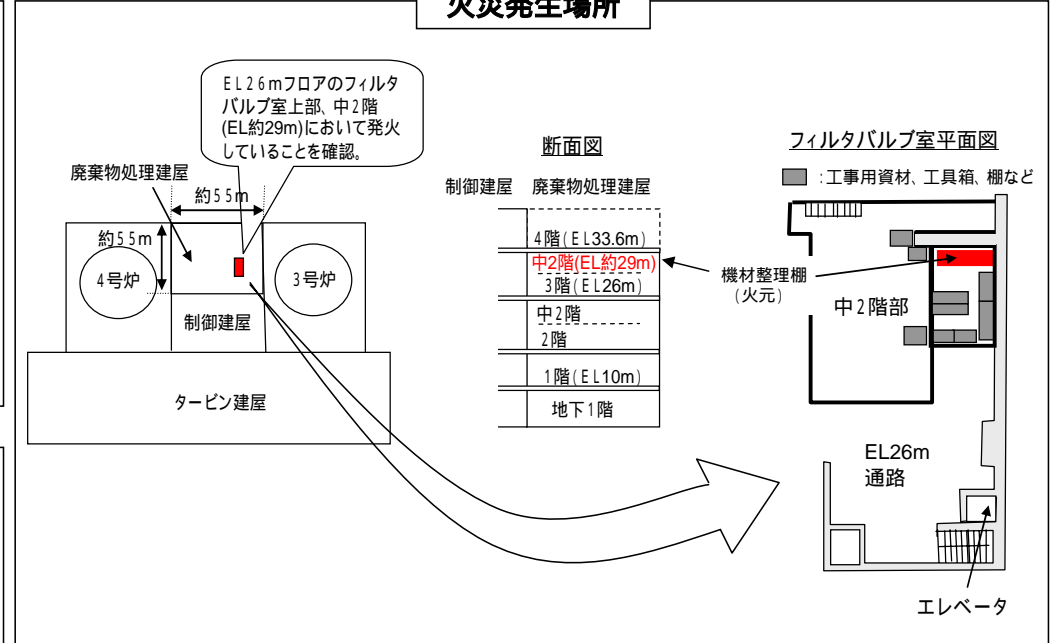
## 対応

火災の予防措置等については、消防機関の意見も踏まえながら、今後必要となる改善を図っていきますが、現時点で実施している対応策は以下のとおりです。

## &lt; 火災発生を踏まえ実施している取組み &gt;

- 協力会社および当社社員に対して、「現場における火気の取扱い・万全な養生、入念な火気の後始末、迅速な通報連絡の徹底について」を周知。(3月23日)
- 協力会社に対して「溶接・溶断作業時における溶接くずの確実な後始末について」再周知。(3月28、29日)
- 溶接後の防火シート、防災シートを、専用のケースで保管(冷却)する運用を開始。(3/28~順次実施中)
- 防火に着目したパトロールの実施。(3/28~)

## 火災発生場所



## 火元の状況

